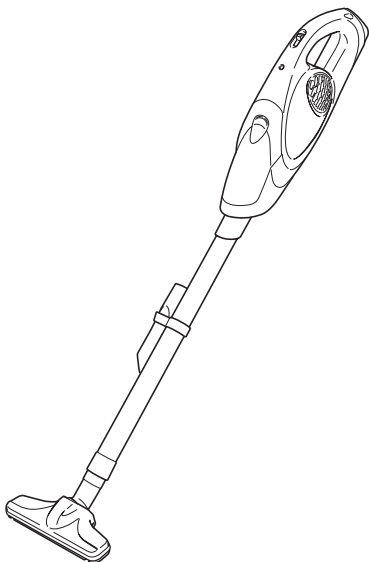
Hitachi Koki

形　　名
FR 7D

取扱説明書 保証書付

日立 コードレス クリーナ [乾式]

このたびは日立家庭用コードレスクリーナを
お買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。

用　途

- 一般家庭の掃除
- 自動車屋内の掃除
- 作業現場での仕上の掃除
- ビル、ホテルの掃除

はじめに

使い方

その他

HITACHI

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

⃠、❗、⚠ の絵表示について

⃠ **禁止されている事項（図中に具体的な禁止内容）**

❗ **実行していただく強制事項（図中に具体的な実行内容）**

⚠ **注意・警告が必要な事項（図中に具体的な注意内容）**

コードレスクリーナの安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

⃠ **以下のものは吸わせないでください。**

- 水、油などの液体。
- 金属の研削、切断作業時に発生する研削火花。
- 火のついた、たばこの吸いがらなど高温度の物。
- 引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。
- 釘、カミソリの刃など鋭利な物。
- セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じんや、コンクリート粉などの微粉じん。
火災やけがの原因になります。

⃠ **本体の吸込口、排気口をふさいだ状態で使用しないでください。**

- モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形や、モーター故障の原因になります。

⃠ **吸込口などに異物が詰まったまま運転しないでください。**

- モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形や、モーター故障の原因になります。

⚠警告

誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に点検・修理を依頼してください。

- そのまま使用していると、けがの原因になります。

水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。

- 感電する場合があります。

分解や改造をしないでください。

- 感電や火災の原因になります。
点検や修理はお買い上げの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。

電池は発熱、発火、破裂の恐れがあります。以下のことはしないでください。

- 指定の電池以外は使用しないでください。
- 電池の端子間を金属などで短絡させないでください。
- 電池を釘などの金属が入った袋や箱に入れないでください。
- 電池は火中に投入しないでください。
- 電池は雨や水に濡らさないでください。
- 電池に釘を刺したり、分解・改造をしないでください。
- 温度が 0 ℃未満または 40 ℃を超える場合は、電池を充電しないでください。
- 電池は、換気の良い場所で充電してください。
- 充電中、本体や充電器を布などでおおわないでください。
- 使用しないときは、充電器をコンセントから抜き、充電器のプラグを本体から抜いてください。
- 使用時間が極端に短くなった電池は使用しないでください。

専用の充電器以外は使用しないでください。

- 電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

充電器は表示された電源電圧で使用してください。

- 表示された電源電圧以外では、火災、感電の原因になります。
- 直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

ぬれた手で充電器の抜きさしをしないでください。

- 感電の恐れがあります。

作業場の周囲状況を考慮してください。

- 本体・充電器・電池は雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

⚠警告

電池の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

- 失明の恐れがあります。

火災の恐れがありますので、以下のことはしないでください。

- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳などの上では充電しないでください。
火災の恐れがあります。
- 綿ほこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
火災の恐れがあります。

充電器のプラグに金属や水などの異物を近づけないでください。

⚠注意

使用しない場合は、きちんと保管してください。

- コードレスクリーナを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

コードレスクリーナは、注意深く手入れをしてください。

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
- 充電器に延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

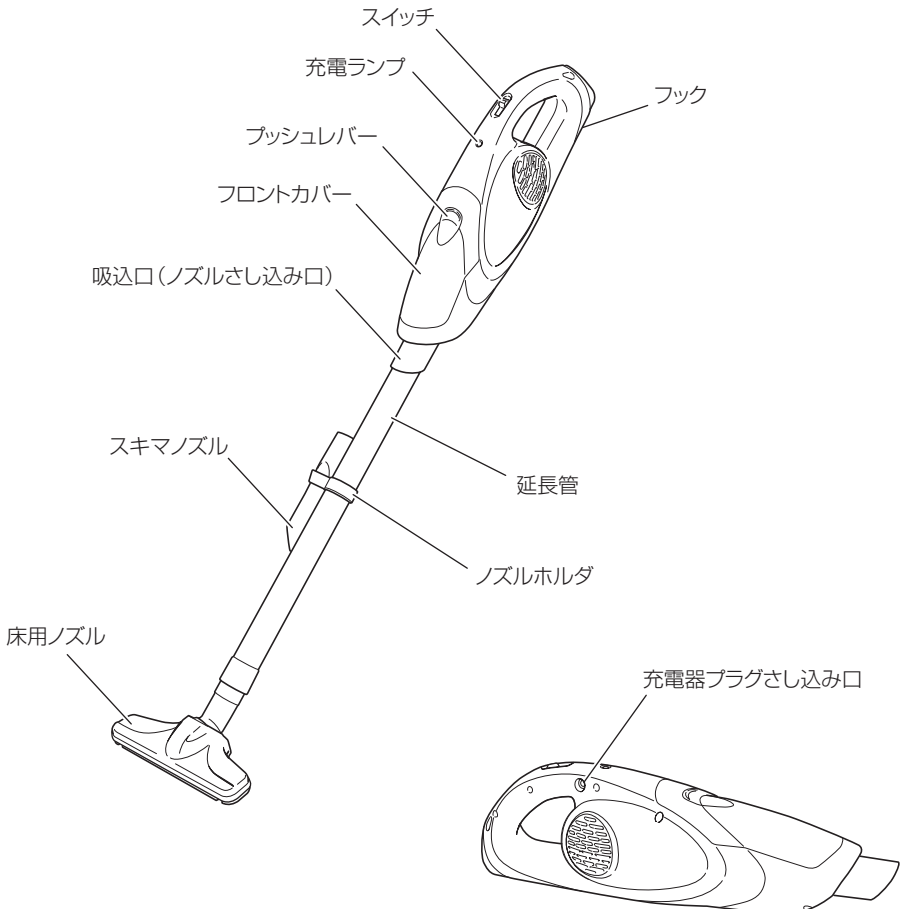
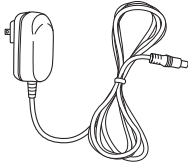
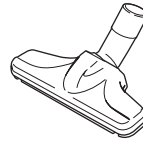
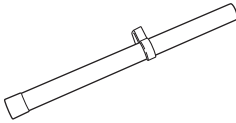
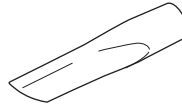
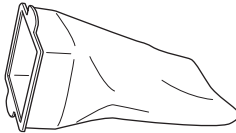
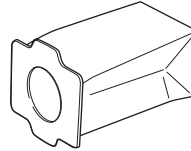
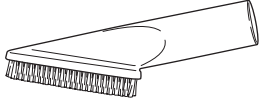
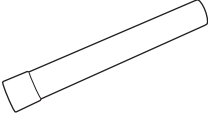
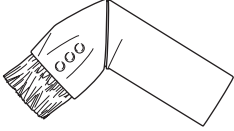
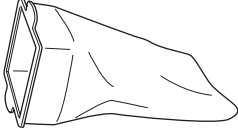
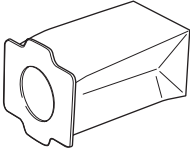
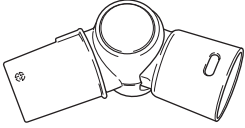
損傷した部品がないか点検してください。

- 電源プラグが抜け落ちたり、コードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない場合は、使用しないでください。

⚠注意

コードレスクリーナの修理は、専門店に依頼してください。

- サービスマン以外の人は、本体、充電器、電池を分解したり、修理・改造をしないでください。
- 本体が熱くなったり、異常に気づいたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお申し付けください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

各部のなまえ

標準付属品

充電器…1個	床用ノズル…1個
延長管（ノズルホルダ付）…1本	スキマノズル…1個
ダストバッグ（本体装着）…1個	紙パック… 10 枚 **注** **多量の粉体を吸引すると故障の原因につながりますので、こまめに紙パックを交換してください。**
ダストストッパー（本体装着）…1個 **注** **ごみ捨て時に誤って捨てないでください。**	

別売部品

詳しくは、お買い求めの販売店または日立工機の全国営業拠点（P 21 参照）にお問い合わせください。

棚用ブラシ	延長管（ショートタイプ）
ラウンドブラシ	ダストバッグ
フレキシブルホース	紙パック〔抗菌タイプ〕（10 枚入）
アングルジョイント	

充電する

ご使用の前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

⚠警告

充電するときは、スイッチOFFの状態で充電してください。

• 故障の原因になります。

手順 ❶ 、❷ については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 電源を確認する

このコードレスクリーナの充電器は交流100 V用です。200 V電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源やエンジン発動機では使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントががたついていたり、充電器の電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 本体に充電器を接続する

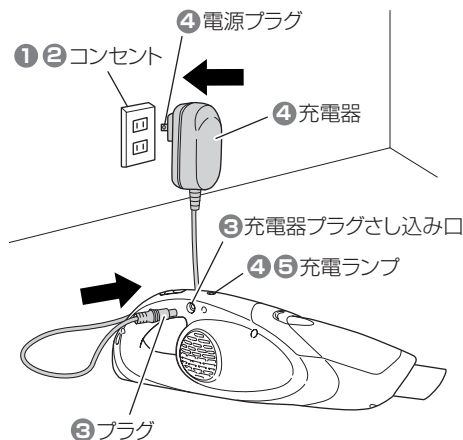
本体の充電器プラグさし込み口に充電器のプラグをさし込んでください。

4 充電器の電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが一瞬点滅（1 秒点灯ー 2 秒消灯）した後、点灯し、充電が始まります。

5 充電の完了

• 充電されると充電ランプが消えて充電完了をお知らせします。

• 充電器の電源プラグをコンセントから抜き、本体から充電器のプラグを抜いてください。

充電時間：約3時間

注 充電時間は周囲温度や電池の状態により長くなることがあります。

注 **• 充電状態のままお使いにならないでください。**
故障の原因になります。

**• 新品時や長期間保管しておいた電池は、使用時間が短い場合があります。
この場合は、2～3回の充電と使用を繰り返してください。正常な状態に戻ります。**

• 使用直後や直射日光の当たる所に長時間放置した本体を充電する場合、充電時間が長くなることがあります。

• 電池の耐用充電回数は約500回です。使用状況によって、耐用充電回数は変動します。

●電池を長持ちさせるには

- 吸い込みが弱くなってきたと感じたら、使うのをやめて充電してください。
- 満充電した電池を再度充電しないでください。
- 温度が0℃未満、または40℃を超える場合は、電池を充電しないでください。

●電池寿命について

- 電池の寿命は、ご使用の環境や使用頻度によって大きく異なります。
満充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、寿命と考えられます。
新しい電池と交換してください。（P 15「電池を交換する」参照）
- 電池の寿命がつきたものは、リサイクルしますので廃棄しないで、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご持参ください。

○ 新しい電池は、当社純正品をご使用ください
当社指定の電池以外の使用や分解、改造した物（電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

ダストバッグと紙パックについて

- 工場出荷時、本体にはダストバッグが装着されています。
- 用途に応じて、ダストバッグまたは紙パックのどちらかを取付けてご使用ください。

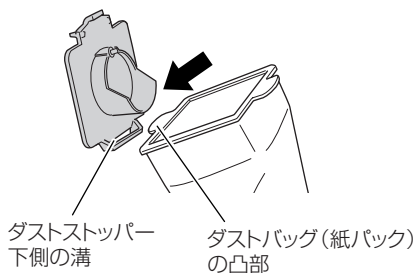
  （**ダストバッグ：比較的粒子の大きなごみの吸込み用**
  紙　パ　ッ　ク：比較的微細な粉じんの吸込み用）
- ダストストッパーはダストバッグまたは紙パックのどちらを取付ける場合も使用します。
- ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。
- 紙パックは使い捨てです。ごみがたまりましたら、紙パックごと捨ててください。

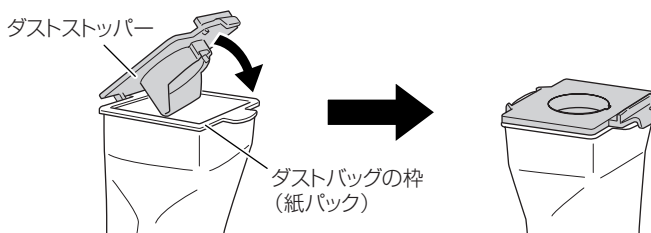
ダストバッグ（紙パック）の取付け方

ダストバッグの取りはずし方はP 13「ごみを捨てる」を参照してください。
紙パックの取付け方は基本的にダストバッグと同じです。
ダストバッグ（紙パック）の取付けにはダストストッパーを使用します。上下方向の区別がありますので気をつけてください。

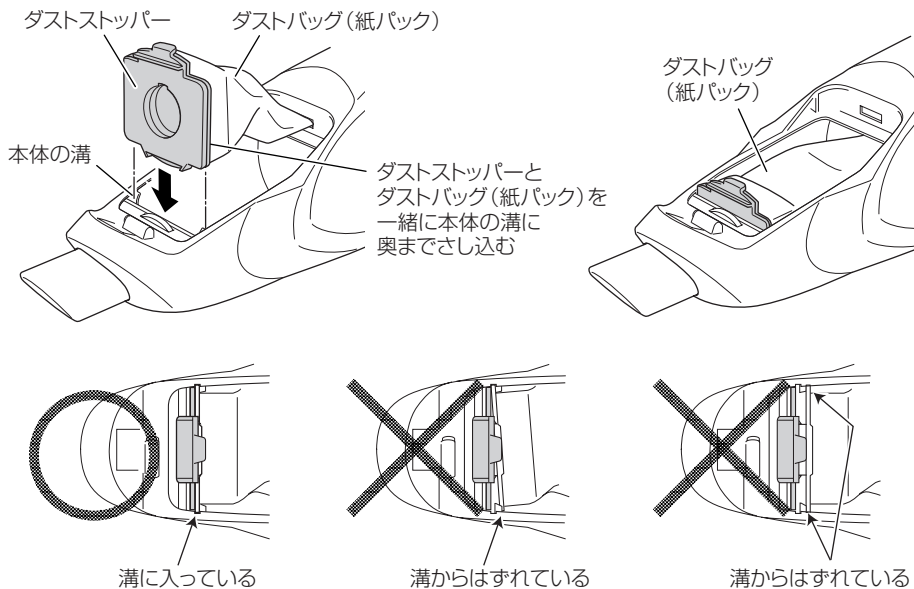
1 ダストバッグにダストストッパーを取付ける

ダストストッパー下側の溝に、ダストバッグの凸部をさし込んでください。
（ダストバッグには上下の区別はありません。）

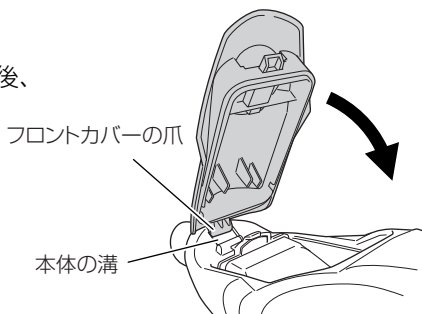
注 **紙パックは、ダストストッパーに取付ける前に、紙パックを広げてください。**
紙部分をやぶく恐れがあります。

2 ダストストッパーとダストバッグを重ね合わせる

ダストストッパーとダストバッグの枠を重ね合わせてください。

本体にダストバッグを取付ける

ダストストッパーとダストバッグを一緒に本体の溝に奥までしっかりさし込み、
ダストバッグの袋側を本体ケースに入れてください。

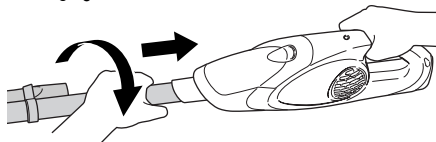
注
- **ダストバッグ（紙パック）を入れ忘れたり、ダストバッグ（紙パック）が溝から脱落したり、破れたダストバッグ（紙パック）を使用したりしないでください。**
モーター故障の原因になります。
- **紙パックを取付ける際、口元の厚紙を曲げないでください。**
- **紙パックは使い捨てです。ごみがたまりましたら、紙パックごと捨ててください。**

フロントカバーを取付ける

フロントカバーの爪を本体の溝にさし込んだ後、
フロントカバーをカチッと音がするまで
閉めてください。

使い方

掃除する

●一般家庭の掃除
●作業現場での仕上の掃除
●自動車屋内の掃除
●ビル、ホテルの掃除

⚠警告

床用ノズルや延長管は使用中に抜けないように、ねじりながらしっかりとさし込んで取付けてください。

以下のものは吸わせないでください。

- 水、油などの液体。
- 金属の研削、切断作業時に発生する研削火花。
- 火のついた、たばこの吸いがらなど高温度の物。
- 引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。
- 釘、カミソリの刃など鋭利な物。
- セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん。

火災やけがの原因になります。

注
- **ご使用前にダストバッグまたは紙パックが正しく入っていることを確認してください。**
  正しく入っていないとモーターにごみが入り、故障の原因になります。
  (P 9「ダストバッグと紙パックについて」「ダストバッグ(紙パック)の取付け方」参照)
- **紙パックは純正品を使用してください。**
  純正以外の紙パックを使用した場合は、モーターが発煙、発火する恐れがあります。

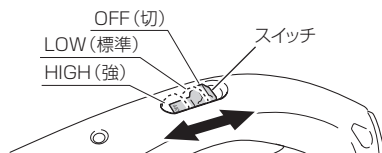
1 ノズルを取付ける

用途に応じて、本体にノズルおよび延長管を取付けてください。

床用ノズル

テーブル、家具、棚などの上を掃除するときは、床用ノズルを本体に直接さし込んで、ご使用ください。

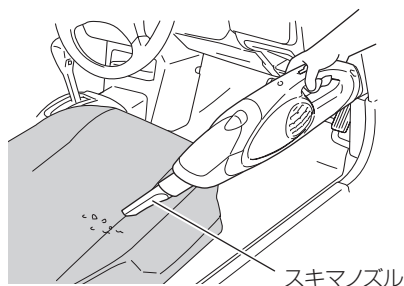
2 スイッチを入れる

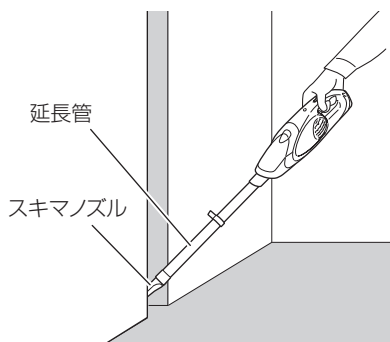
- 吸込みの強さを「LOW(標準)」と「HIGH(強)」の2段階に切換えできます。
- スイッチは手前で切れ「OFF」、1段目で「LOW(標準)」、2段目で「HIGH(強)」になります。

床用ノズル+延長管

畳、じゅうたん、床など低い所を掃除するときは、本体と床用ノズルの間に延長管をさし込んでください。立ったままの姿勢で楽に掃除できます。

スキマノズル

車内や家具の隙間およびサッシの溝などを掃除するとき、スキマノズルを本体に直接さし込んで、ご使用ください。

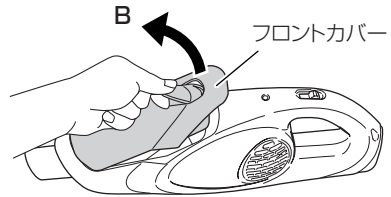
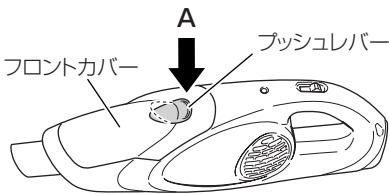
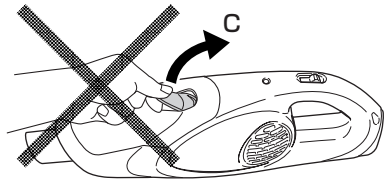
注 **小石は吸い込めない場合があります。**

スキマノズル+延長管

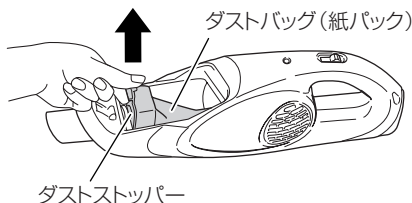
家具の奥など、本体に当たって入らないときや高い所の隙間などを掃除するときは、本体とスキマノズルの間に延長管をさし込んでご使用ください。

ごみを捨てる

⚠警告

万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切ってください。

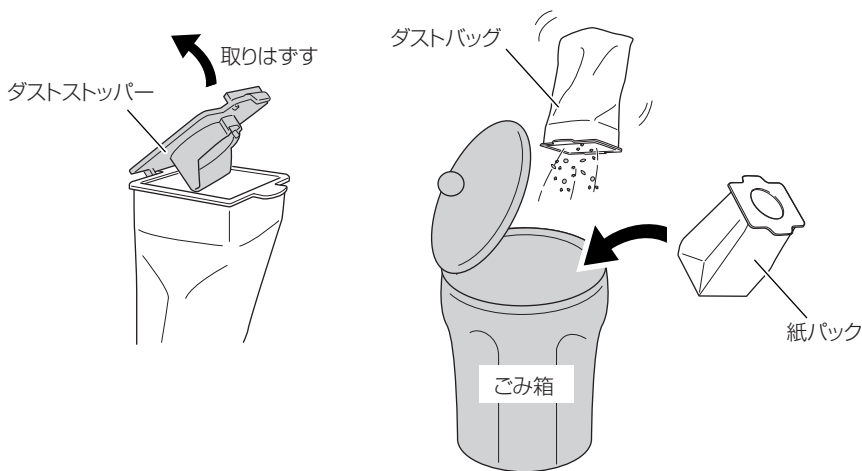
1 フロントカバーを開ける

フロントカバーのプッシュレバーのA部を押し、プッシュレバーをつまみながら
Bの方向にフロントカバーを開けてください。

注 **フロントカバーのプッシュレバーをCの方向へ強く引っ張らないでください。**
プッシュレバーが脱落する恐れがあります。

2 ダストバッグ(紙パック)を取りはずす

黄色のダストストッパーとダストバッグ(紙パック)を一緒に引き抜いてください。

ごみを捨てる

ダストストッパーを取りはずしてから、ごみを捨ててください。

- ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。ごみだけを捨ててください。
- 紙パックは使い捨てです。ごみがたまりましたら、紙パックごと捨ててください。

注 **ダストストッパーを誤って捨てないでください。**

注
- **早めにごみを捨ててください。**
  ごみをため過ぎますと吸込力が低下します。
- **本体内のごみは必ず捨ててください。**
  本体内部のフィルタの目詰まりや、モーター故障の原因になります。
- **ダストストッパーはダストバッグもしくは紙パックのどちらを取付けるときにも使用します。ダストストッパーを捨てないでください。**

電池を交換する

⚠警告

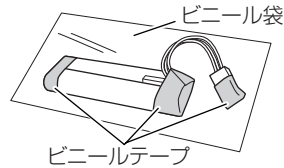
万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切ってください。

電池は発熱、発火、破裂の恐れがあります。以下のことはしないでください。

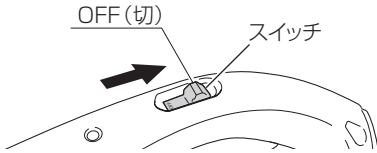
- 電池の端子間を金属などで短絡させないでください。
- 電池を釘などの金属が入った袋や箱に入れないでください。
- 電池は火中に投入しないでください。
- 電池は雨や水に濡らさないでください。
- 電池に釘を刺したり、分解・改造をしないでください。

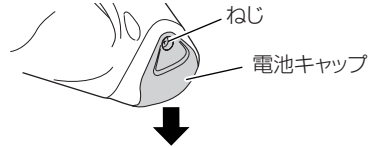
ぬれた手で作業をしないでください。
感電やけがの原因になります。

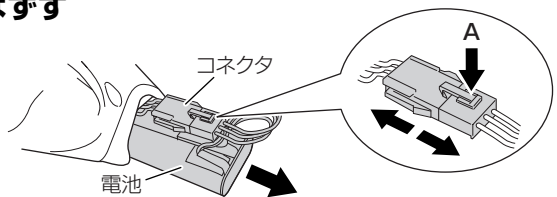
取りはずした電池は、鉄などと別にするために、端子部にビニールテープを巻き、ビニール袋に入れて短絡（ショート）させないようにしてください。

- 短絡（ショート）すると、発熱、発煙、発火する恐れがあります。

●電池の取りはずし方

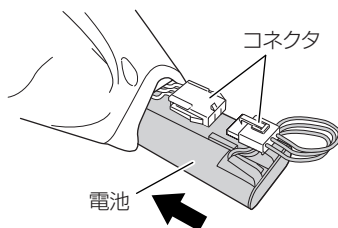
1 スイッチをOFFにする

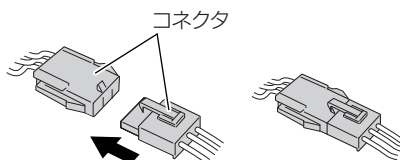
電池を交換する前に、スイッチをOFFにしてください。

2 電池キャップをはずす

本体後部のねじをプラスドライバーでゆるめてはずし、電池キャップを下にスライドしてはずしてください。

3 本体から電池を取りはずす

- 本体内の電池とコネクタを引き出します。
- コネクタのA部を押しながら、引っ張り、電池を取りはずします。

●電池の取付け方

本体に電池を入れる

スイッチがOFFになっていることを確認した後、図の向きに電池を本体にさし込んでください。

2 コネクタを接続する

コネクタの端子を奥までしっかりとさし込んでください。

3 本体に電池を固定する

コネクタを本体後部上側のスペースに収めた後、電池キャップを下からスライドさせて取付け、ねじを締めて固定してください。

注 **使用済みの電池はリサイクルしますので廃棄しないで、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご持参ください。**

点検とお手入れ

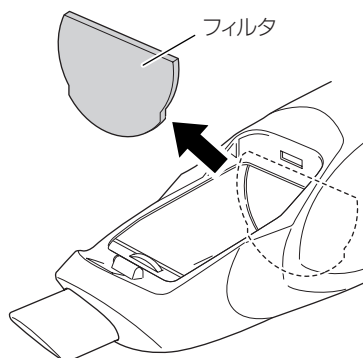
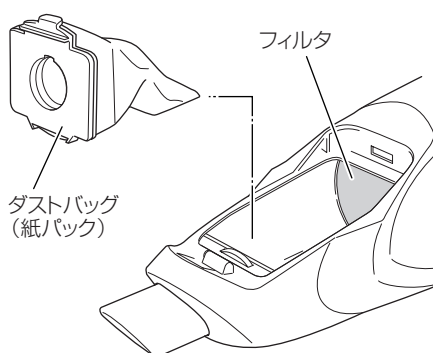
⚠警告

点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切ってください。

ぬれた手で作業をしないでください。
感電やけがの原因になります。

●フィルタのお手入れ

- ダストバッグを取りはずし、ダストバッグ収納部の奥に見えるフィルタをつまんで取り出してください。
- フィルタの汚れは、本体からフィルタを抜き取り、はたくか水洗いしてください。
- ダストバッグ収納部の奥の壁の内側にフィルタの端を全周押し込んでください。

注 **フィルタのお手入れをした後は、必ず本体にフィルタを取付けてください。
また、水洗いしたときは、十分乾かしてから本体に取付けてください。**

●お手入れする

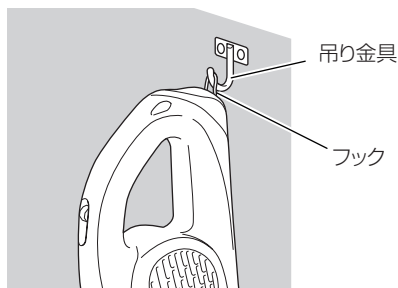
- 本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください
- ダストバッグが汚れて吸込力が低下したときは、ダストバッグを石けん水でもみ洗いし、十分に乾かしてからご使用ください。（但し、紙パックは使い捨てです。）

●取付ねじの点検

本体のねじがゆるんでいないか、点検してください。
ゆるんでいたら、締め直してください。

●フックについて

立て掛けて保管するときは、吊り金具などにフックを引っ掛けておいてください。

注 **何も固定せずに立て掛けておくと、転倒して故障の原因になります。**

●保管する

- 本体のスイッチを「OFF」にしてください。
- ニカド電池は使い切ってから保管してください。電池が長持ちします。

注 **保管場所について**
次の場所には保管しないでください。
・お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。
・軒先など雨がかかったり、湿気のある場所には保管しない。
・温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
・引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

仕　様

1．本体仕様

形　　　名	FR 7D
電　　　池	円筒ニッケルカドミウム電池
電　池　電　圧	直流 7.2 V
モ　ー　タ　ー	直流モーター
連続使用時間※	強（HIGH）　約 10 分 標準（LOW）　約 20 分
吸込み仕事率	強（HIGH）　18 W 標準（LOW）　5 W
集じん容量	ダストバッグ　500 ml 紙パック　330 ml
本　体　寸　法	長さ 443 ㎜×幅 113 ㎜×高さ 133 ㎜ （床用ノズル取付時の長さ 975 ㎜）
質　　　量	1．1 ㎏（本体のみ）
耐用充電回数※	約 500 回

※連続使用時間は、電池の状態などにより変わりますので目安としてください。
※耐用充電回数、充電時間は使用状況により変動します。

2．充電器仕様

形　　　名	CPS 012A120100J
使　用　電　源	単相交流　50／60Hz 共用　　電圧　100 V
入　力　容　量	11 VA
出　力　電　圧	直流 7．2 V
出　力　電　流	直流 0．6 A
充　電　時　間	約 3 時間（気温 20 ℃時）
質　　　量	95 g

電池はリサイクルへ

コードレスクリーナに使用の電池はリサイクル可能な貴重な資源です。電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店にご持参ください。

なお、新しい電池は、当社純正品をお買い求めください。
当社指定の電池以外の使用や分解、改造した物（電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでもなおらない場合はお買い求めになった販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。

症　　状	考えられる原因	処　　置
吸込力が弱い	ダストバッグまたは紙パックが正しく取付けられていない	正しく取付けてください。
	ダストバッグまたは紙パックのごみが一杯になっている	ごみを捨ててください。
	ダストバッグが目詰まりしている	ダストバッグをはたくか、水洗いしてください。
	紙パックが目詰まりしている	紙パックを交換してください。
	フィルタが汚れている	フィルタをはたくか、水洗いしてください。
	ノズルにごみが詰まっている	ごみを取除いてください。
	電池の残量がない	充電してください。
動かない	電池の残量がない	充電してください。
充電ランプが点灯しない	充電器がコンセントにさし込まれていない	充電器をコンセントにさし込んでください。
	充電器のプラグが確実に本体にさし込まれていない	充電器のプラグを確実に本体にさし込んでください。
	スイッチが中立の位置になっている	スイッチを手前（OFF）の位置にしてください。
	充電器のコードが傷ついている	直ちに使用を止めて、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。
	使用直後などで電池が熱くなっている	電池が十分冷えてから充電してください。
満充電にならない	使用直後などで電池が熱くなっている	電池が十分冷えてから充電してください。
	電池が新品、もしくは電池を長期間保管しておいたため、内部の化学物質が不活性（ねぼけ）になっている	2～3回の充電と使用を繰り返してください。
	電池が寿命になっている	新しい電池と交換してください。

アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。
正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご依頼ください。
また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

相談と修理の窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

本製品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この商品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようにしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お住まいの地域	窓口の所在地	支店（部）名	電話番号
全　国	港　区	営業本部	(03) 5783 - 0626
北海道	札幌市	北海道	(011) 896 - 1740
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	仙台市	東　北	(022) 288 - 8676
茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、静岡県富士川以東	台東区	関　東	(03) 5812 - 6331
岐阜、愛知、三重、静岡県富士川以西	名古屋市	中　部	(052) 262 - 3811
富山、石川、福井	金沢市	北　陸	(076) 263 - 4311
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	西宮市	関　西	(0798) 37 - 2665
鳥取、島根、広島、岡山、山口	広島市	中　国	(082) 504 - 8282
徳島、香川、愛媛、高知	高松市	四　国	(087) 863 - 6761
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡市	九　州	(092) 621 - 5772

「電動工具お客様相談センター」　0120 - 208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前9：00 〜 午後5：00）
電動工具ホームページ――http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立コードレスクリーナ 保証書

形　　名	FR 7D	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)

※お買い上げ日		平成　　年　　月　　日	製造番号	
※お客様	お名前			
	ご住所	〒		
※販売店	住　所 店　名	〒 電話(　　)		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
　(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　(ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
　(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
　(ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
　(ホ) 本書の提示がない場合。
　(ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
　(ト) 一般使用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
　(チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。
2．本製品の故障などに伴なう二次的損害に対する保証はいたしません。
3．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
4．ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

●この保障書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお問い合わせください。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2-15-1(品川インターシティ A 棟)
電話 (03) 5783-0626 (代)

001
部品コード　C99190801 A